

中東情勢を踏まえた燃料油・石油製品の安定供給確保 及び重要物資の安定的な供給確保の対応状況

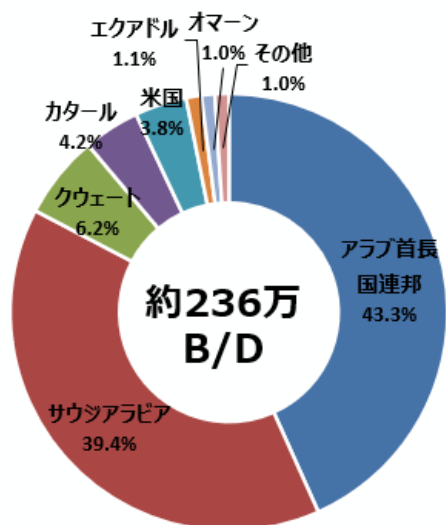
2026年6月11日

経済産業省北海道経済産業局

日本の化石燃料の輸入量・割合（2025年）

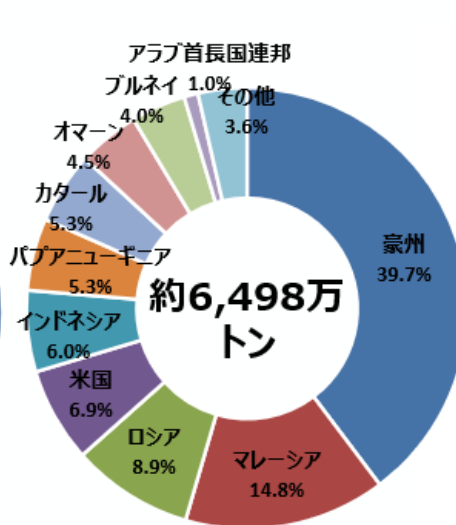
- 化石燃料のほぼ全量を海外から輸入。原油は中東依存度が9割超。
- LNGは原油に比べ調達先の多角化が進んでおり、中東依存度は1割強。
- 石炭の中東依存度は0%。 豪州など、地政学的リスクが低く、地理的に近い国からも輸入ができる。
- LPガスは米国、カナダ、豪州からの輸入が9割超を占め、地政学リスクの低い国からの輸入が太宗。

原油輸入先・量



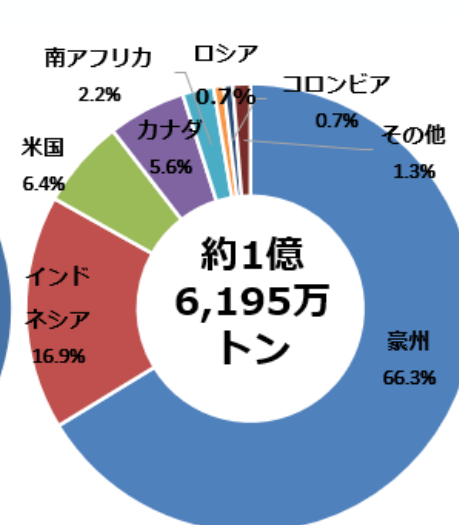
中東依存度 : 94.0%
ホルムズ依存度 : 93.0%

LNG輸入先・量



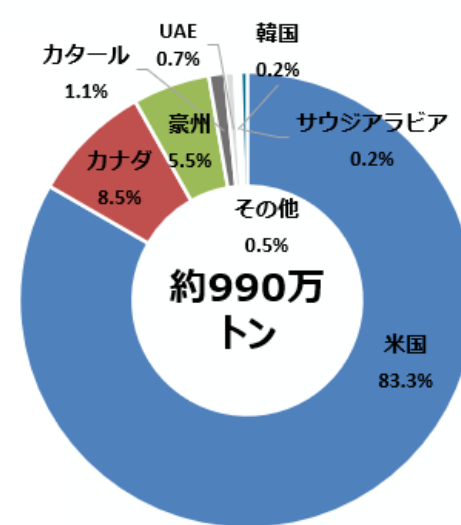
中東依存度 : 10.8%
ホルムズ依存度 : 6.3%

石炭輸入先・量



中東依存度 : 0%
ホルムズ依存度 : 0%

LPガス輸入先・量



中東依存度 : 約2%
ホルムズ依存度 : 約2%

出典：貿易統計

原油の代替調達の動向

原油の代替調達の結果、備蓄放出量を抑えつつ、年度を越えて、供給を確保できる目途がついたところ。

- 原油について、6月の代替調達は、従前の7割以上の見通しから、8割程度まで引上げ。
- 中東や米国に加え、中南米、アジア太平洋、中央アジアからも調達を進めており、6月にはアフリカにも原油調達先が拡大される予定であり、原油調達先の多角化が進展。
- 7月の代替調達についても、6月の水準を更に上回る水準を確保するべく、最大限取り組む。



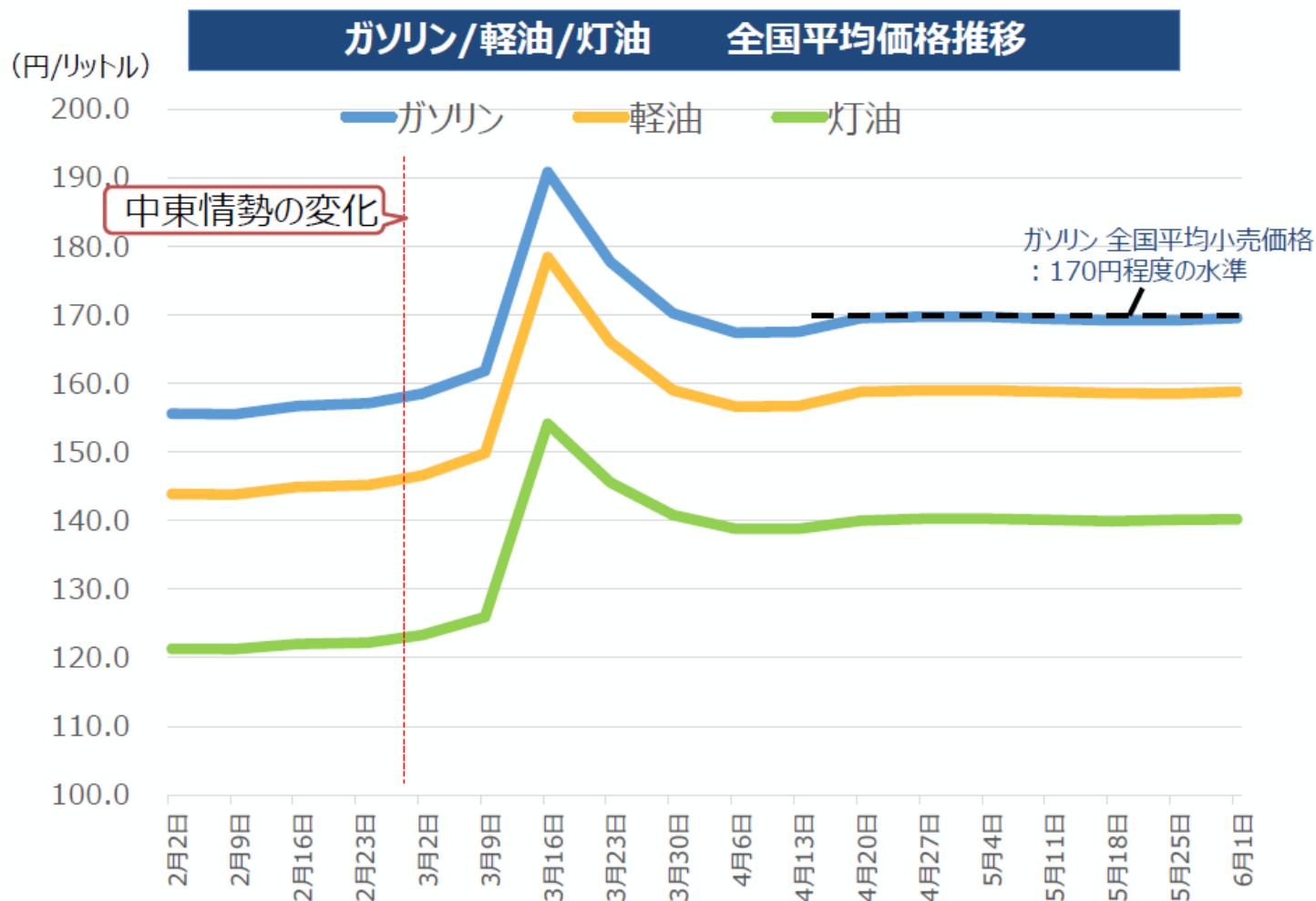
注1：4月の実績値は製油所に到達した原油量の総量であり、各種統計との誤差が生じることがある。

注2：5月25日時点。原油タンカーの配船・運航状況等により、遅れが生じれば日本着が後ろ倒しになるため、月ごとの調達量には変動が生じ得る。

注3：上記表示以外の詳細な国名やルートについては、民間企業の契約に関する事柄であることに加え、安全対策上の理由から非公表としている。

緊急的な激変緩和措置について

- 緊急的な激変緩和措置を3月19日（木）から実施。
- ガソリン小売価格を全国平均で1リッター当たり170円程度に抑制するための補助を実施。
軽油、灯油、重油はガソリンと同額、航空機燃料はその4割を補助。
- これにより、制度開始前の3月16日（月）に190.8円であったガソリンの全国平均小売価格は、170円程度、軽油、灯油もそれぞれ159円程度、140円程度の水準に低下。

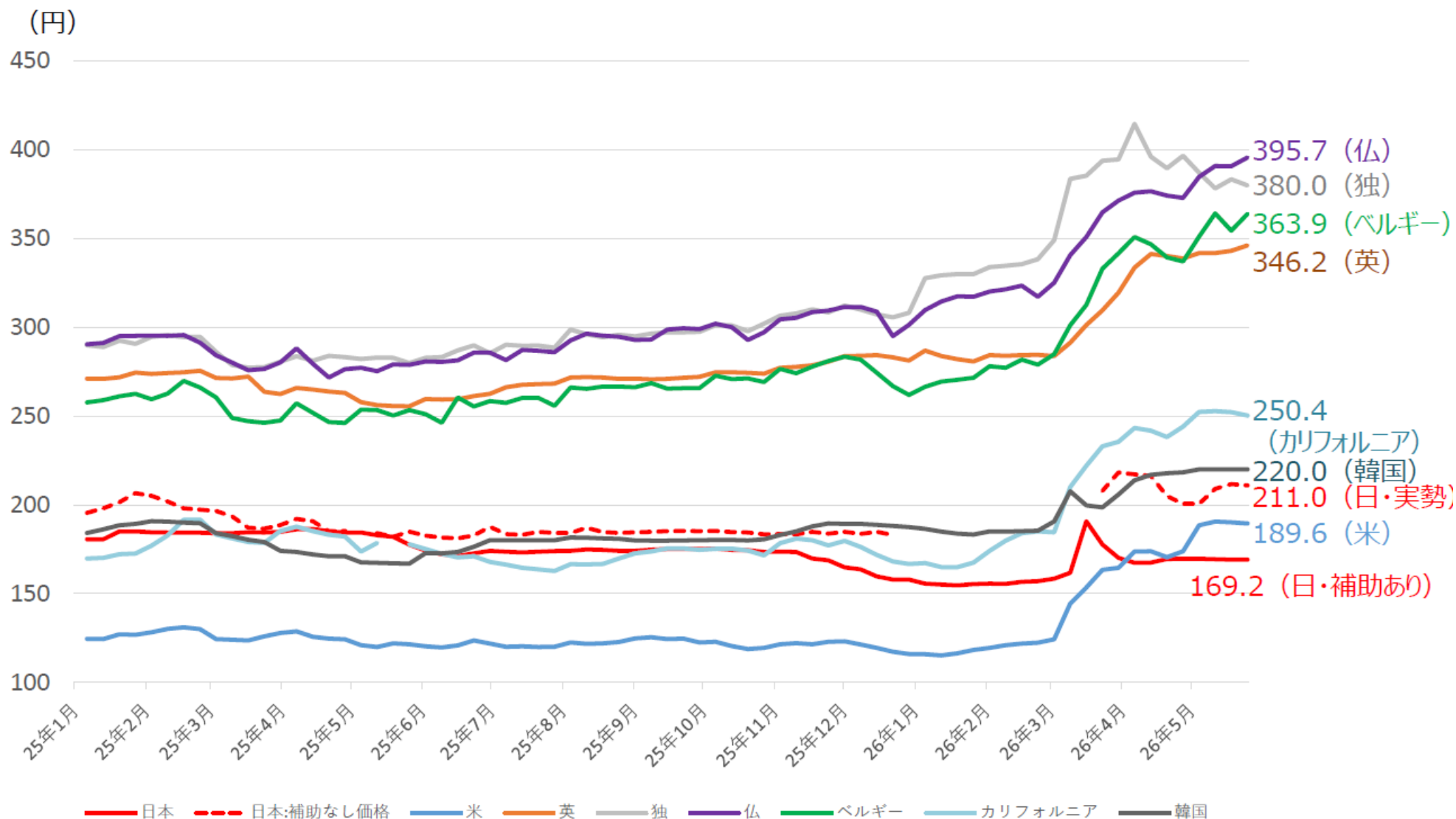


| | |
|----------|--------|
| 3月16日（月） | |
| ガソリン | 190.8円 |
| 軽油 | 178.4円 |
| 灯油 | 154.1円 |



| | |
|------|--------|
| ガソリン | 170円程度 |
| 軽油 | 159円程度 |
| 灯油 | 140円程度 |
| | の水準 |

日米欧ガソリン価格比較 最新は5月25日（月）時点調査



邦貨換算レートは前月平均TTS（三菱UFJ銀行）を用いて算出。

石油の流通円滑化対策の強化

- 日本全体の石油供給は足りているが、流通段階で目詰まりが発生しているため、対策を一層強化。

①政府の重要物資タスクフォースの要請に基づき、重要施設向けには元売から直接販売。

②元売から卸事業者向け販売は、系列・非系列にかかわらず、前年同月比同量を基本とするよう、大手元売事業者に要請。加えて、大手卸売事業者にも、これに準じた要請を実施。

石油の流通円滑化対策

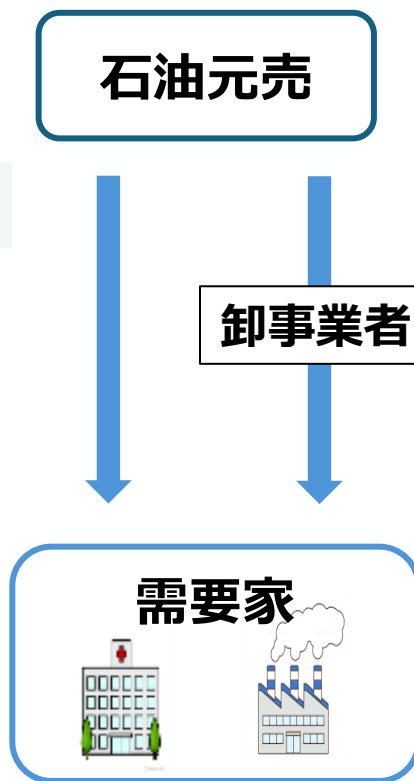
①直接販売ルート新設

- 政府のタスクフォースが認めた重要施設（医療・交通・公共サービス・農業・水産業・畜産業・重要物資の製造業等）向けは元売が直売

石油元売

卸事業者

需要家

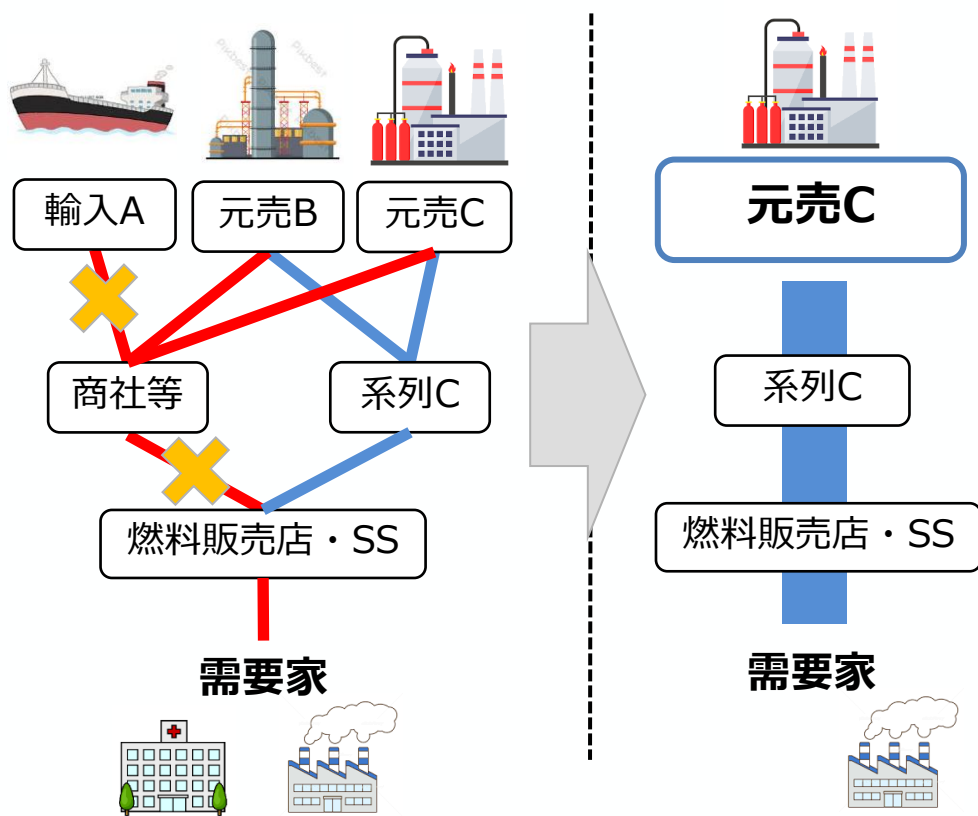


②流通段階の対策強化

- 前年同月比で同量の販売が基本

直販スキームの狙いと効果

- ・燃料供給要請に対しては、**販売ルート**を個別に辿り、**供給元の石油元売会社を特定した上で、必要な量の燃料供給を求めている**。他方、調達関係が多段階におよび、**供給元の特定・把握が困難なケース**も存在。
- ・**直販スキームを活用し、需要家ごとに1つの石油元売会社が一括供給**することで、**要請への迅速な対応・供給が可能となった**。



事例①：環境・衛生関係

中部地方のし尿処理施設で使用するA重油について供給不安

→従来の商社等からの供給ではなく、**新規に石油元売会社からの直接販売を実施**

事例②：農業関係

大規模な農村地域における唯一のSSにおいて、**農業機械用のガソリン・軽油**について供給不安

→従来の商社等からの供給が減少した分につき、**新規に石油元売会社からの直接販売を実施**

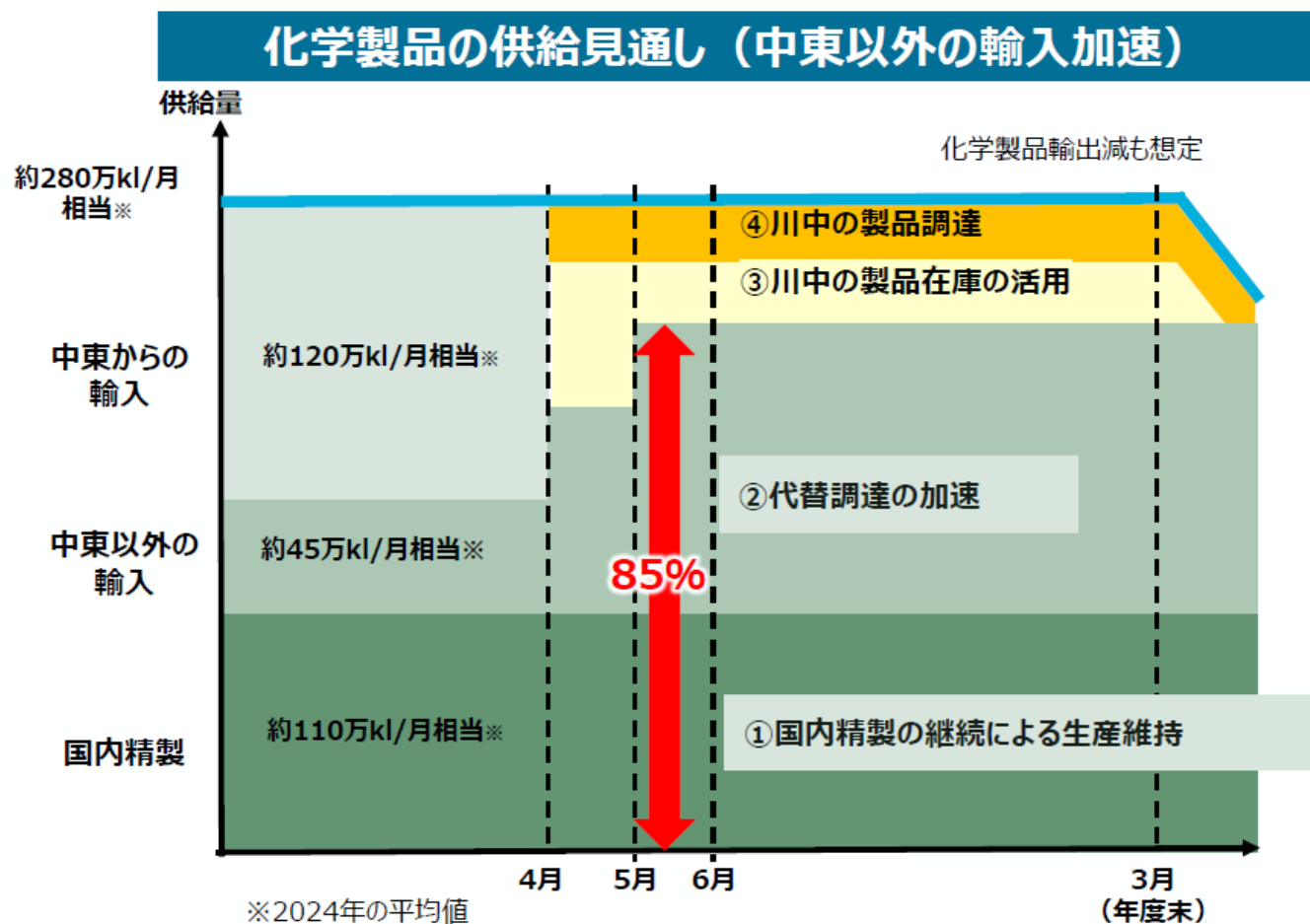
事例③：製茶業関係

九州地方の茶製造に必要なA重油の供給不安

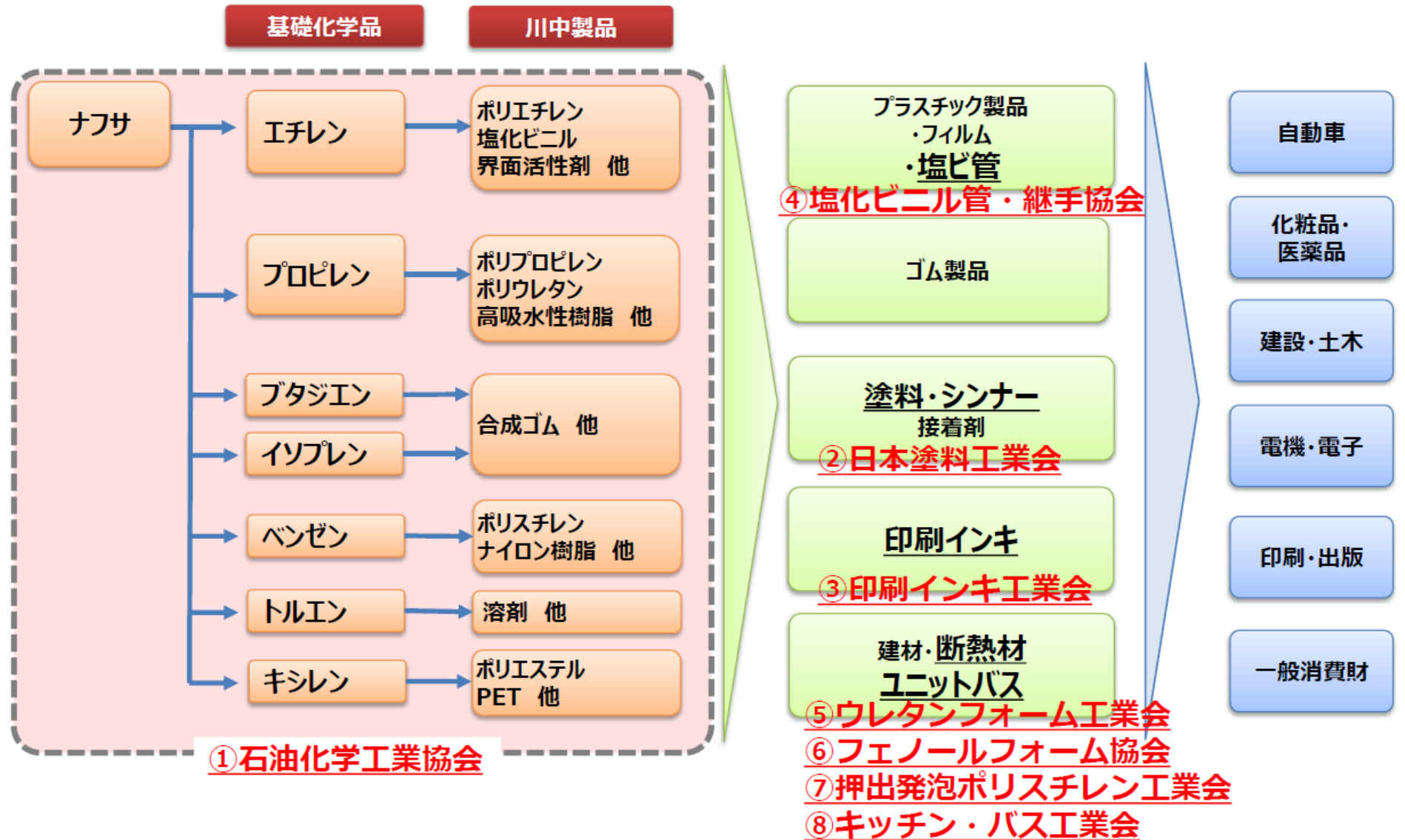
→従来の商社等からの供給が減少した分につき、**新規に石油元売会社からの直接販売を実施**

ナフサ由来の化学製品の需給見通し

- 国内でのナフサの精製を継続していることに加え、代替調達で、従来の85%の水準まで回復。
- 川中の製品輸入が大幅に進み、4月の川中在庫の活用は、0.1ヶ月分（1.8→1.7カ月）に抑えられた。
- このため、ナフサ由来の化学製品を含む石油製品は、「年度を越えて」、供給継続が可能となる見込み。



見通しを発信した製品



化学製品の安定供給の見通し

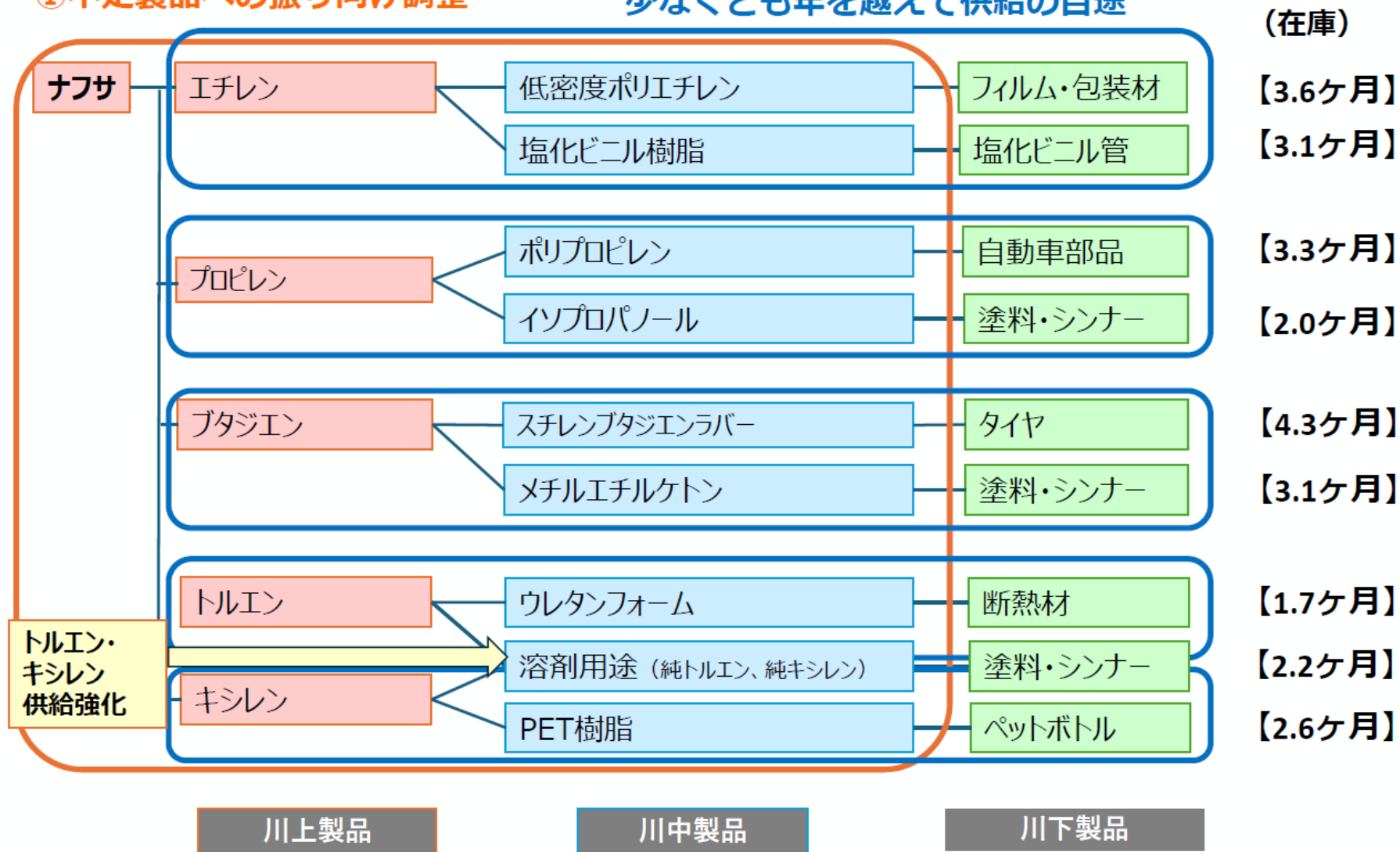
- 川上の石油化学工業協会に加え、川中・川下の塗料、シンナー、塩ビ管、断熱材の産業界は、
①足下の供給量は安定・増加し、②**今後も継続的に供給できる見通し**であることを発信。

| 主な製品 | 業界団体 | 足下の供給状況 | 今後の供給見通し |
|-----------------------|--|--|--|
| ポリエチレン ポリスチレン 等 | ①石油化学工業協会 (5/27) | <ul style="list-style-type: none"> ● 3、4月：全体として供給は維持 ● 在庫：国内需要の3ヶ月以上の水準を維持 | <ul style="list-style-type: none"> ● 中東以外からの輸入ナフサは5月は大幅に増加見込み ● 5月以降も平年並みの供給が見込まれ、引き続き需要を満たすべく安定供給を維持 |
| 塗料、 シンナー | ②日本塗料工業会 (5/29) | (出荷前年同月比) <ul style="list-style-type: none"> ● 3月：塗料111%、シンナー115% ● 4月：塗料115%(シンナー6/12公表予定) | <ul style="list-style-type: none"> ● 5月以降も引き続き平年並み以上の供給を継続 |
| 印刷インキ | ③印刷インキ工業会 (5/29) | <ul style="list-style-type: none"> ● 3、4月：出荷量は前年同月比105%、106% | <ul style="list-style-type: none"> ● 5月以降においても供給に問題は生じておらず、平年並みの安定供給が可能と見込む |
| 塩ビ管、 塩ビ継手 | ④塩化ビニル管・継手協会 (5/29) | <ul style="list-style-type: none"> ● 3、4月：前年同月を上回る生産量、出荷量を達成 | <ul style="list-style-type: none"> ● 5月以降、平年並の生産、出荷を維持できる見込み |
| 断熱材 | ⑤ウレタンフォーム工業会 (5/28) | <ul style="list-style-type: none"> ● 全体では通常時と同様に生産・出荷を継続 | <ul style="list-style-type: none"> ● 今後も前年同月並の生産・供給量を維持できる状況 |
| | ⑥フェノールフォーム協会 (5/28) | <ul style="list-style-type: none"> ● 3、4月：前年同月以上の供給を実施 | <ul style="list-style-type: none"> ● 5月以降も平年並みの生産ができる見通しが立つ |
| | ⑦押出発泡 [®] ポリスチレン工業会 (5/29) | <ul style="list-style-type: none"> ● 3、4月：前年同月同レベルの供給を維持 | <ul style="list-style-type: none"> ● 5月以降も、前年同月同レベルの安定供給が可能となる見込み |
| ユニットバス | ⑧キッチン・バス工業会 (5/29) | <ul style="list-style-type: none"> ● 3、4月：出荷台数は、前年同月比102%、99% | <ul style="list-style-type: none"> ● 通常時の発注を前提に安定的な製品供給の維持が可能となる見込み |

(参考) サプライチェーン全体での製品供給

① 不足製品への振り向け調整

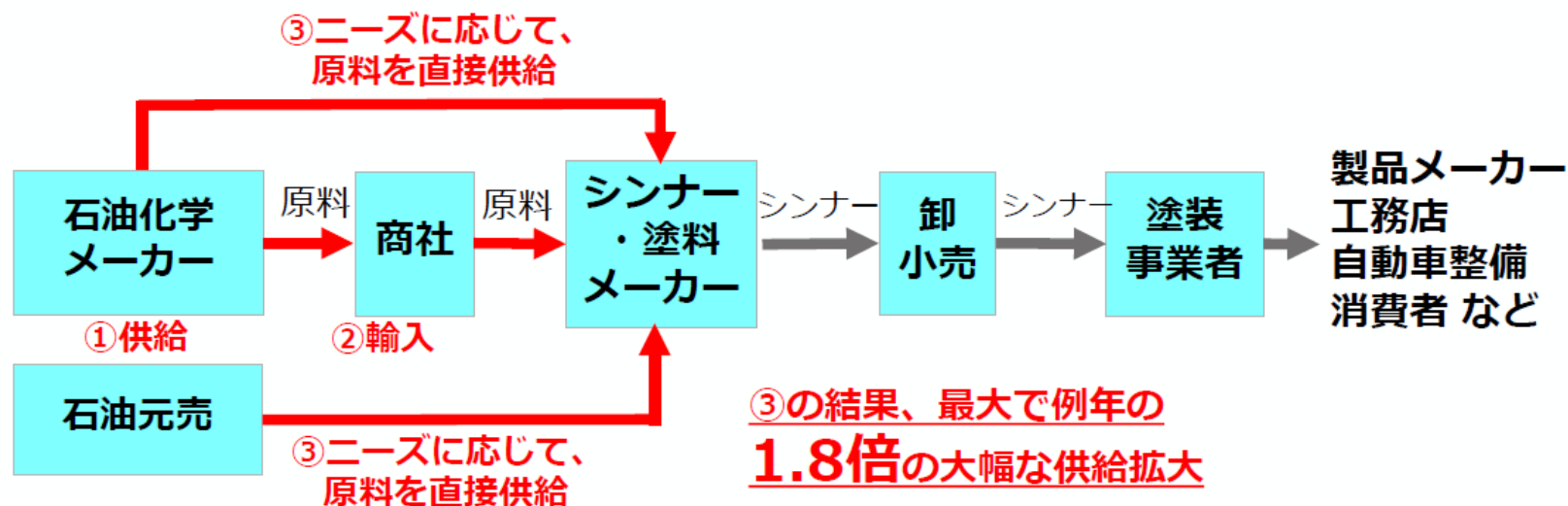
② どのサプライチェーンも各層の在庫を活用して、少なくとも年を越えて供給の目途



トルエン等の大幅増産：シンナー・塗料の目詰まり解消対策

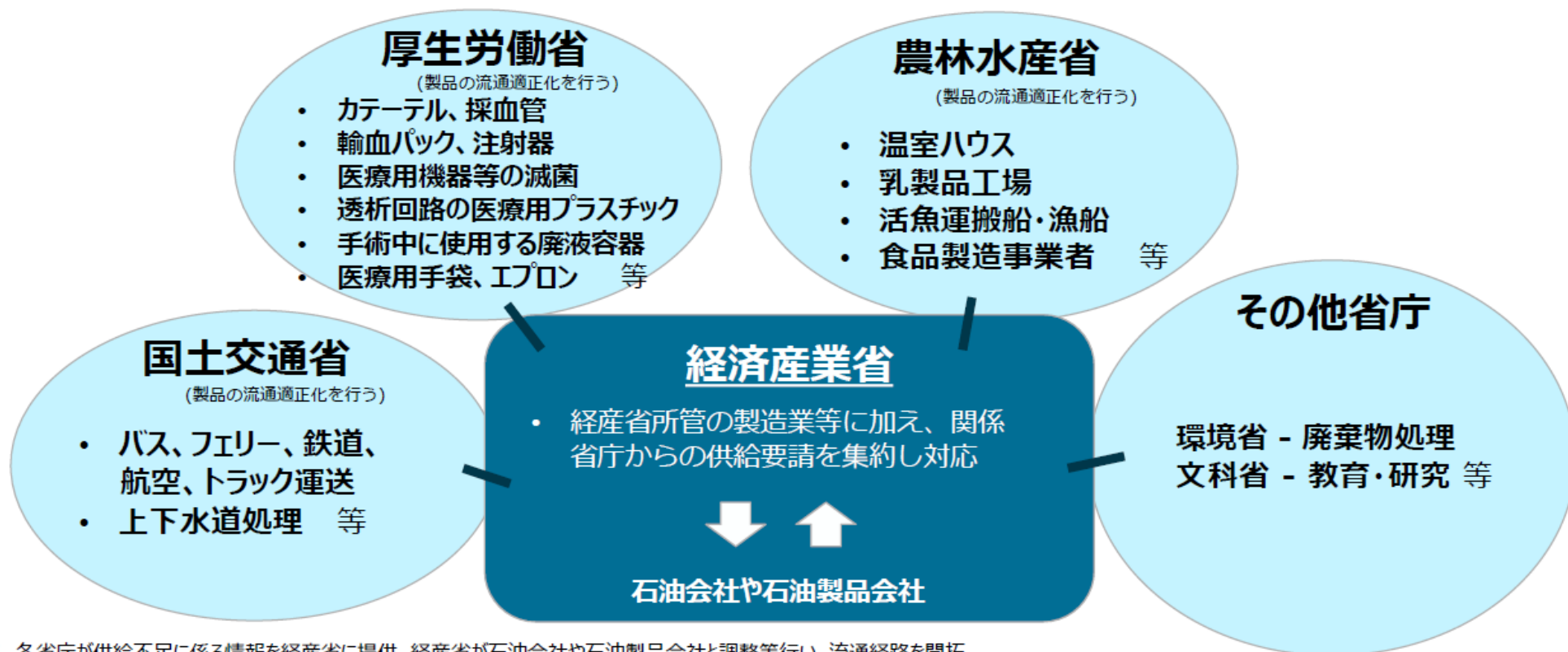
- ナフサ由来の化学製品については日本全体として必要な量は足りているものの、依然として、塗料・シンナー等の供給の偏り・流通の目詰まりが生じていることを踏まえ、今般、これらの原料となるトルエン等について、シンナー・塗料メーカーからの要請に応じて、最大で例年の1.8倍の大幅な供給拡大を実施する。
- これにより、国内の平時の需要を大幅に上回る塗料・シンナーが今後大量に供給されることを見込まれるため、地方も含めた工務店等に塗料・シンナーが行き渡ることを狙う。

- ①石油化学メーカーによる供給、②商社による輸入に加え、③石油元売が原油を精製する段階で得られるトルエン等を、直接シンナーメーカー向けに供給するルートを強化。



供給支援に向けた関係省庁との体制構築

- 国民の皆様の命と暮らしを守るという観点から、高市総理の指示を踏まえ、工業のみならず農業、医療等に関係するものも含むサプライチェーン全体について対応方針を取りまとめる。
- 人命に関わるものを最優先に、ひとつひとつ迅速かつ丁寧に解決につなげてきている。



※ 各省庁が供給不足に係る情報を経産省に提供。経産省が石油会社や石油製品会社と調整等を行い、流通経路を開拓。

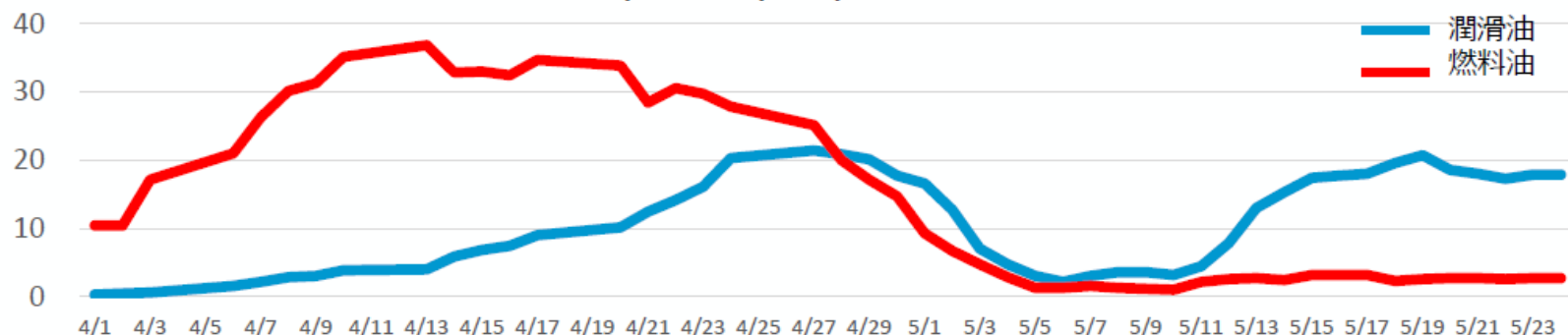
相談件数の推移

＜直近1週間※1の相談件数＞

| | |
|-----|-----|
| 燃料油 | 8 |
| 潤滑油 | 102 |

※1：5/18-24

＜相談件数の7日間移動平均の推移（件/日）（4/1-5/24）＞



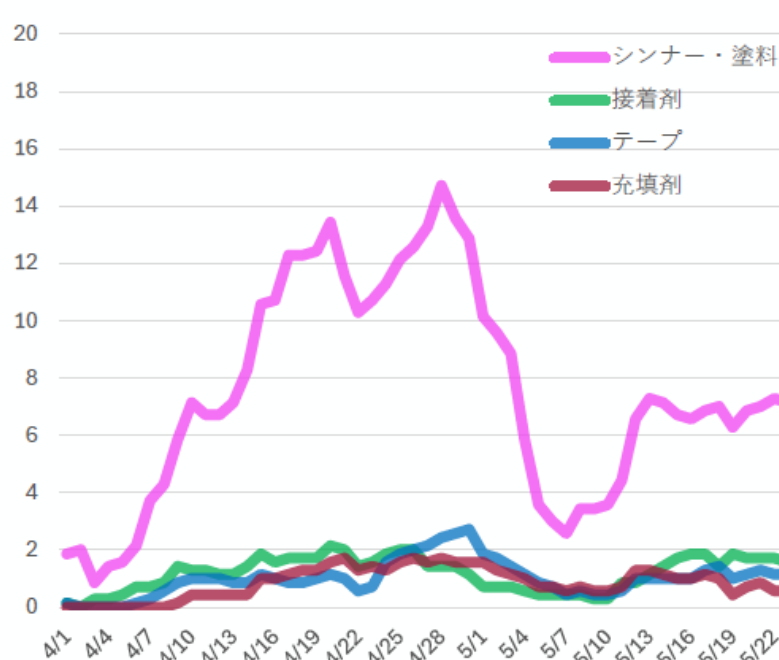
＜直近1週間※1の相談件数※2＞

| | |
|--------------|----|
| シンナー・塗料 | 47 |
| 包装フィルム・ビニール類 | 3 |
| 接着剤 | 11 |
| ボトル等の容器 | 7 |
| テープ | 6 |
| 充填剤 | 3 |

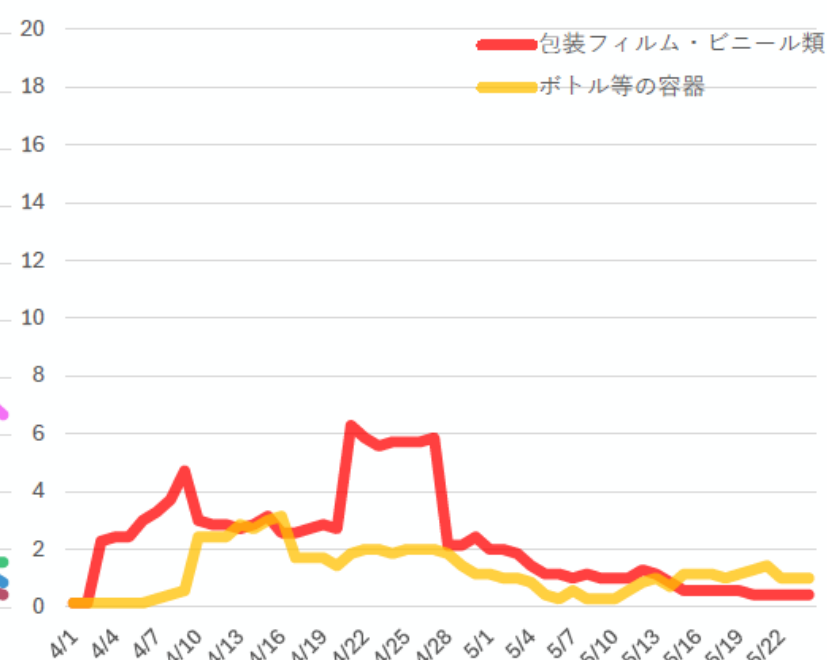
※1：5/18-24

＜相談件数の7日間移動平均の推移（件/日）（4/1-5/24）＞

【シンナー・塗料、接着剤、テープ、充填剤】



【包装フィルム・ビニール類、ボトル等の容器】



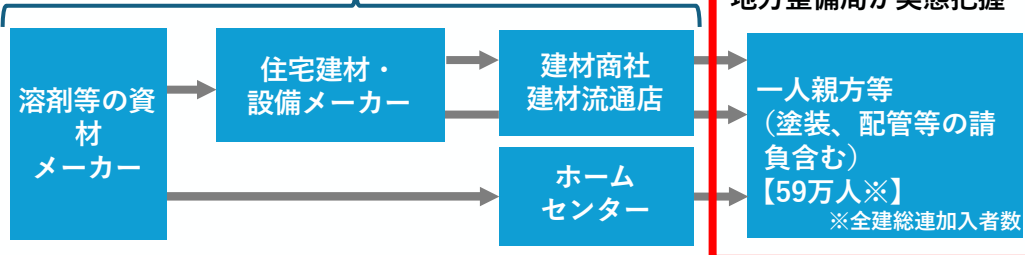
※2：本件数は、相談内容に関連キーワードが含まれるかをExcel関数により判定し、該当する場合に1件として集計したものの、キーワード検索による集計であるため、実際の相談内容とは一部ずれが生じる可能性がある。

川中～川下の流通過程における「目詰まり対策」の強化

- 取引先との交渉力が強くない小規模事業者が多い事業者について、地方整備局・運輸局・農政局が中心となって、各地の事業者への供給実態を把握し、地方経産局と連携の上、目詰まり箇所の特定とその解消を図っている。
- 工務店（一人親方等）による建設資材の調達状況、自動車整備工場（バス・トラック等の運送会社を含む）に対する潤滑油・アドブルーの供給状況、パン・菓子等販売店に対する包装資材の供給状況について、取組が進行中。今般、下記を新たに重点取組の対象に追加。
- 「中小製造業」に対する「石油製品（潤滑油）等」の供給状況[地方経産局]
- 「タクシー」に対する「潤滑油（エンジンオイル）等」の供給状況[地方運輸局]
- 「園芸農家」に対する「プラスチック製農業資材」の供給状況[地方農政局]

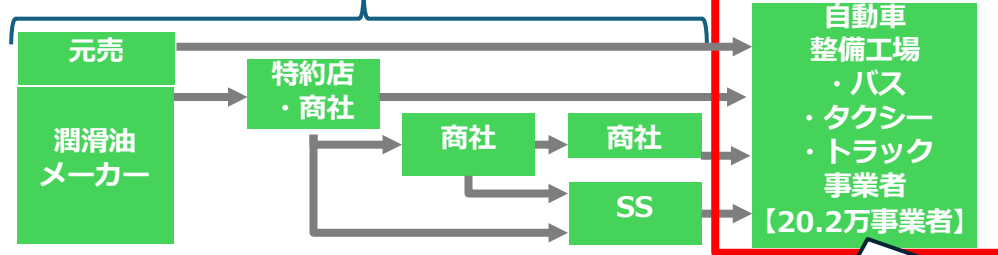
建設資材（シンナー等）の流通過程

地方経産局と本省（経産省・国交省）が連携し、目詰まり箇所を特定・解消



潤滑油（自動車整備工場・バス・タクシー・トラック）の流通過程

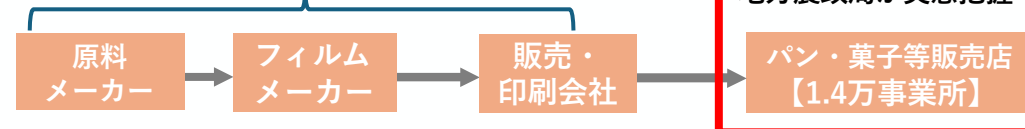
地方経産局・運輸局が連携し、目詰まり箇所を特定・解消



タクシー（4.2万事業者）を新たな重点取組対象に追加

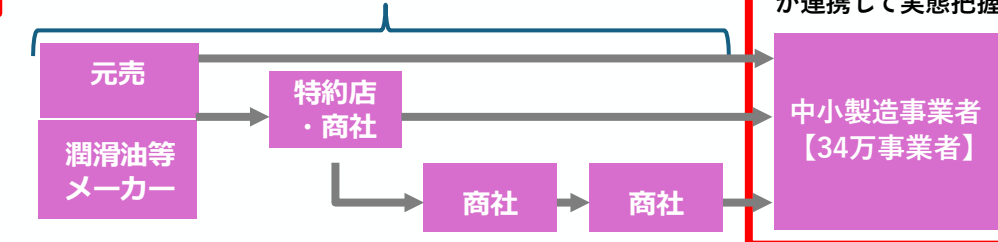
パン・菓子等の包装資材の流通過程

地方経産局・農政局が連携し、目詰まり箇所を特定・解消



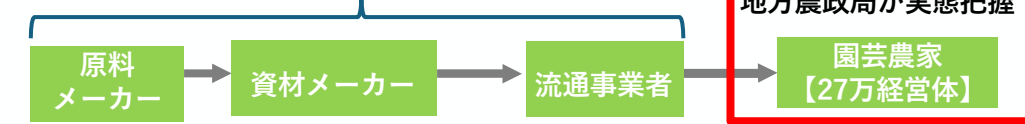
石油製品等（中小製造業）の流通過程 【新たな重点取組対象】

地方経産局が目詰まり箇所を特定・解消



園芸農家が使用するプラスチック製資材の流通過程 【新たな重点取組対象】

地方経産局・農政局が連携し、目詰まり箇所を特定・解消



国による「前年同量」「通常通り」の供給・発注要請等の状況

令和8年6月1日時点

| 発出元 | 発出先・要請相手 | 品目 | 日付 |
|-----------------|------------------------------------|-------------|------|
| 資源エネルギー庁 | 石油大手卸売事業者 | 石油製品 | 4/9 |
| 資源エネルギー庁 | 特定石油精製業者等 | 石油製品 | 4/9 |
| 資源エネルギー庁・国土交通省 | 石油精製業者 | ジェット燃料 | 4/16 |
| 資源エネルギー庁・国土交通省 | 本邦航空運送事業者 外国人国際航空運送事業者 | ジェット燃料 | 4/16 |
| 資源エネルギー庁 | 潤滑油等関係事業者 | 潤滑油等 | 4/17 |
| 資源エネルギー庁 | 潤滑油等需要先業界団体（日本自動車部品工業会、日本工作機械工業会等） | 潤滑油等 | 5/12 |
| 資源エネルギー庁 | 潤滑油等製造事業者 | 潤滑油等 | 5/12 |
| 経済産業省 | 住宅設備・建材関連事業者 | 住宅設備・建材 | 4/15 |
| 経済産業省 | 石油関連製品事業者 | シンナー、燃料等の溶剤 | 4/28 |
| 経済産業省・国土交通省・林野庁 | 住宅建材・設備・資材の流通事業者 | 住宅建材・設備・資材 | 5/1 |

国による「前年同量」「通常通り」の供給・発注要請等の状況

令和8年6月1日時点

| 発出元 | 発出先・要請相手 | 品目 | 日付 |
|-------------|---|---------------------------|------|
| 国土交通省 | 建設業者団体（一般社団法人全国建設業協会、一般社団法人建設産業専門団体連合会等） | 建設資材 | 4/30 |
| 国土交通省・経済産業省 | 住宅生産関連団体（一般社団法人住宅生産団体連合会、全国建設労働組合総連合等） | 住宅建材・設備 | 4/16 |
| 国土交通省 | バス・トラック・自動車整備事業者団体（公益社団法人日本バス協会、全国ハイヤー・タクシー連合会、公益社団法人全日本トラック協会等）等 | 高品位尿素水（AdBlue®等）等の自動車関連製品 | 5/8 |
| 国土交通省 | バス・トラック・自動車整備事業者団体（公益社団法人日本バス協会、全国ハイヤー・タクシー連合会、公益社団法人全日本トラック協会等）等 | エンジンオイル等 | 5/12 |
| 国土交通省 | 内航海運、外航海運、造船・船用工業事業者団体（一般社団法人日本船主協会、一般社団法人日本造船工業会等） | 石油製品、潤滑油等 | 5/20 |

国による「前年同量」「通常通り」の供給・発注要請等の状況

令和8年6月1日時点

| 発出元 | 発出先・要請相手 | 品目 | 日付 |
|-------|---|--------------------|------|
| 農林水産省 | 木材産業関連団体（一般社団法人全国木材組合連合会、日本合板工業組合連合会等） | 木製品に係る石油関連の原材料 | 4/15 |
| 農林水産省 | 農業用マルチ等プラスチック製農業資材製造事業者・流通事業者、生産者団体（全国農業協同組合連合会、一般社団法人全国農業協同組合中央会、公益社団法人日本農業法人協会） | 農業用マルチ等プラスチック製農業資材 | 4/24 |
| 農林水産省 | 食品容器包装等製造事業者・流通事業者、食品産業関係団体（日本チェーンストア協会、一般社団法人日本パン工業会等）、水産関連団体（全国漁業協同組合連合会、一般社団法人大日本水産会等） | 石油由来の食品容器包装等 | 4/30 |
| 農林水産省 | 農業機械関連団体（全国農業協同組合連合会、全国農業機械商業協同組合連合会、一般社団法人日本農業機械化協会） | 潤滑油等 | 5/12 |
| 農林水産省 | 畜産業関連資材製造・流通事業者、畜産関連団体（公益社団法人中央畜産会、日本草地畜産種子協会等） | 畜産業関連資材 | 5/20 |
| 農林水産省 | 林業・木材産業関連資材製造・流通事業者、林業・木材産業関連団体（全国森林組合連合会、一般社団法人全国木材組合連合会等） | 林業・木材産業資材 | 5/20 |
| 農林水産省 | 畜産関連団体（公益社団法人中央畜産会、日本草地畜産種子協会等）、林業・木材産業関連団体（全国森林組合連合会、一般社団法人全国木材組合連合会等） | 潤滑油等 | 5/20 |

国による「前年同量」「通常通り」の供給・発注要請等の状況

令和8年6月1日時点

| 発出元 | 発出先・要請相手 | 品目 | 日付 |
|--------------|---|----------------------------------|------|
| 厚生労働省・経済産業省 | 医療機器等関係団体（一般社団法人日本医療機器産業連合会、日本グローブ工業会等）、医療機器等事業者 | 医療機器、医薬品及び医療用物資等 | 3/30 |
| 厚生労働省 | 医療関係団体（公益社団法人日本医師会、公益社団法人日本歯科医師会等）、医療機関 | 医療機器、医薬品及び医療用物資等 | 3/31 |
| 厚生労働省 | 介護等関係団体（公益社団法人全国老人福祉施設協議会、公益社団法人全国老人保健施設協会等）、介護保険施設・事業所 | 医療機器、医薬品及び医療用物資等 | 4/1 |
| 厚生労働省・こども家庭庁 | 障害福祉関係団体（全国身体障害者施設協議会、公益財団法人日本知的障害者福祉協会等）、障害福祉サービス等事業所 | 医療機器、医薬品及び医療用物資等 | 4/2 |
| 厚生労働省 | 社会福祉関係団体（全国救護施設協議会、全国日常生活支援住居施設協議会等）、保護施設等 | 医療機器、医薬品及び医療用物資等 | 4/7 |
| 厚生労働省 | 火葬場 | 火葬場で使用する原油・化学製品等 | 5/8 |
| 厚生労働省 | 生活衛生関係団体等（全国クリーニング生活衛生同業組合連合会、全国公衆浴場業生活衛生同業組合連合会等） | クリーニング溶剤を含む原油・化学製品等 | 5/8 |
| 厚生労働省 | 薬局団体（公益社団法人日本薬剤師会、一般社団法人日本保険薬局協会等）、医療関係団体（公益社団法人日本医師会、公益社団法人日本歯科医師会等）、医療機関、薬局 | 軟膏容器や分包紙等をはじめとした医療用物資等、医薬品及び医療機器 | 5/29 |
| 厚生労働省 | 医薬品等関係団体（日本薬科機器協会、日本製薬団体連合会等）、医薬品等事業者 | 軟膏容器や分包紙等をはじめとした医療用物資等、医薬品及び医療機器 | 5/29 |

各種業界団体による「前年同量」「通常通り」の発注要請等の状況

令和8年6月1日時点

| 発出元 | 品目 | 日付 |
|-----------------|----------------------|--------------|
| 日本家庭紙工業会 | トイレットペーパー | 3/18 |
| 日本接着剤工業会 | 接着剤 | 4/20 |
| キッチン・バス工業会 | システムバス・システムキッチン等 | 4/24 5/29 |
| 日本防水材料協会 | 各種防水材料 | 4/28 |
| 押出発泡ポリエチレン協会 | 押出法ポリスチレンフォーム断熱材・保温材 | 4/28 5/29 |
| フェノールフォーム協会 | フェノールフォーム製品等 | 4/28 5/28 |
| 日本レストルーム工業会 | トイレ関連製品 | 4/28 |
| 日本シーリング材工業会 | シーリング材 | 4/28 |
| 日本DIY・ホームセンター協会 | 溶剤等商品 | 4/28 |
| ウレタンフォーム工業会 | 硬質ウレタンフォーム断熱製品等 | 5/28 |
| 硝子繊維協会 | グラスウール（短繊維）製品 | 5/29 |

当局における中東情勢の影響に関する情報提供窓口の対応状況

中東情勢の影響に関する情報提供窓口を設置して以降、令和8年6月9日までに合計18件の供給要請を受付、解消に向けて、対応を行っている。

※供給要請対応済16件、対応中2件

また、中小企業等に対する経営相談、資金繰りに関する特別相談窓口も設置し、きめ細かな対応を進めている。

■ 燃料・非燃料に関する情報提供窓口

【燃料】 供給要請件数 9 件、解決済件数 9 件

【非燃料】 供給要請件数 9 件、解決済件数 7 件

解消事例：診療所の暖房・給湯に必要なA重油について、供給確保。